

経済データで見る「最近の世界経済動向(2013年4月~6月)」

\* 青字は悪化指数、%は前年比

2013.6.19.現在 日本機械輸出組合

	2013年4月	2013年5月	2013年6月	最近の経済動向
世界	-G7・通貨の競争的引下げ回避、金融緩和副作用留意 -ドバイ原油 2 日 108.25 <sup>ドル</sup> -3 月:世界半導体売上 0.9%増、1-3 月:PC 13.9%減 -13 年 GDP(IMF):世界 3.3%、米 1.9%、日 1.6%、 <b>ユーロ 0.3%減</b> 、中国 8.0%、インド 5.7%	-G7・財政金融政策を為替目的としない、中期的財政健全化 -ドバイ原油 7 日 102.60 <sup>ドル</sup> -13 年:GDP:米 1.9%、日 1.6%、 <b>欧 0.6%減</b> 、中国 7.8% -若年層失業率:13年:世界 12.6%日 8%米 16%欧 22.6%	-ドバイ原油 17 日 102.80 <sup>ドル</sup> -13 年:GDP(世銀):世界 2.2%、日 1.4%、米 2.0%、 <b>ユーロ 0.6%減</b> 、中国 7.7%、印 5.7%、ブラジル 2.9% -世界人口 13 年 72 億人 28 年 14.5	・欧州経済は信用不安の沈静化も低迷。米経済は消費堅調で回復傾向持続。中国経済は減速も成長維持。フィリピン、インドネシア、ベトナム、マレーシア、インドは 3~7%成長も、タイは減速気味。日本経済は回復の兆し。
日本	-GDP:1-3月:4.1%、前月比:輸出 3.8 消費 0.9 投資-0.3 -財政・金融:4日・日銀大胆な量的緩和策・資金供給量拡大、長期国債購入へ、5日・長期一時 0.425 最低 -景気:3月:製造業大企業景況感-8.4 改善 -株価:2 日 11,975、25 日 13,926 金融緩和 -雇用:3 月:失業率 4.1%(前月比 0.2 低下 4 年 4 ヶ月) -所得:3 月:勤労者収入 1.8%増 -消費:3 月:消費支出 5.2%増、 <b>新車販売 15.6%減</b> 、住宅 23.7%増、12 年度:車販売 9.6%増、住宅着工 6.2%増 -受注:3 月:機械 11.5%増、 <b>工作機械 21.6%減</b> 、 <b>産業機械 19.7%減</b> 、12 年度: <b>工作機械 13.1%減</b> 、 <b>産業機械 22.5%減</b> -貿易:25 日・日 EU・EPA 交渉開始、3 月:輸出 1.1%増、輸入 5.6%増、12 年度: <b>貿易赤字 8.2 兆円最大</b> -生産:10 日・エルピーター 24 時間フル操業、3 月: <b>鉱工業生産:6.7%減</b> 前月 0.2%増、 <b>建設機械出荷 8.3%減</b> 、1-3 月: <b>産業用ロボット出荷 16.5%減</b> 、12 年度:四輪車生産 3.1%増 -投資:1-3 月:設備 3.9%減、13 年度:12.3%増、内 9.9%増 -収益:10-3 月: <b>営業益:シャープ 200 億円黒</b> 、3 月期: <b>純益:TDK11 億円黒</b> 、富士重工 3.1 倍(1190 億円)、 <b>東京エレクトロン 84%減</b> 、 <b>富士通 729 億円赤字</b> 、 <b>営業益:コマツ 17.5%減</b>	-GDP:12 年度:1.2%増 -財政・金融:4 月末マネタリーベース 155 兆円 26%増過去最 -株価:1 日 13,810、28 日 15,627、 <b>30 日 13,589</b> -物価:4 月:消費者 0.4%減 TV、ガソリン下げ -雇用:4 月:失業率 4.1%横這い -所得:4 月:勤労者収入 2.9%増 -消費:4 月:消費支出 1.5%増、 <b>小売業販売 0.1%減</b> 、 <b>新車販売 1.5%増</b> 8 ヶ月ぶり+、住宅着工 5.8%増 -受注:4 月: <b>機械 4.3%減</b> 、 <b>工作機 23.6%減</b> 、 <b>産機 3.3%減</b> -貿易:22 日一時 1 <sup>ドル</sup> 103 円台、1 ユーロ 132 円、4 月:輸出 3.8%、輸入 9.5%、4 月の貿易赤字最大、 -生産:4 月: <b>鉱工業 2.3%減</b> 、前月比 0.9%増 -収益:3 月期: <b>経常益:上場企業 5%増</b> 、 <b>純益:三菱商 20%減</b> 、 <b>三井物 29%減</b> 、 <b>住友 7%減</b> 、 <b>伊藤忠 7%減</b> 、 <b>丸紅 20%減</b> 、 <b>タイケン 6%増</b> 435 億円、 <b>日立 49.5%減</b> 1,753 億円、 <b>ファナック 13%減</b> 1,204 億円 <b>営業益:トヨタ 3.7 倍</b> 1.3 兆円、ホンダ 2.4 倍 5,448 億円、 <b>日産 5%減</b> 、 <b>スズキ 21%増</b> 1445 億円、 <b>東芝 4%減</b> 1943 億円、 <b>最終益:ソニー 2,300 億円</b> 、 <b>オリンパス 80 億円</b> 、 <b>最終損:パナソニック 7542 億円</b> 、 <b>シャープ 5000 億円</b> 、 <b>ルネサス 1675 億円</b> 、 <b>ローム 524 億円</b> 、 <b>ハイオク 195 億円</b> 、	-財政・金融:量的質的緩和継続、骨太方針:持続可能な財政と社会保障構築 -景気:4-6 月:大企業景況感 5.9、4.9 上昇 -株価:4 日 13,533、7 日 <b>12,445</b> 、19 日 13,164 -所得:夏ボーナス 0.9%増 -消費:5 月: <b>新車販売 6.9%減</b> 、小売売上高 0.6%増 -受注:5 月: <b>工作機械 7.4%減</b> 連続 13 ヶ月一 -貿易:13 日 1 ドル 94.21 円、1 ユーロ 125.73 円、5 月:輸出 10.1%増、輸入 10%増、貿易赤字過去最大 -投資:ジャパントピクス 500 億円投資、4 月: <b>機械受注民需 10.5%減</b> 、 <b>前月比 12.4%減</b>	(前々月)・GDP1-3 月は 4.1%増と回復傾向。失業率横這い。車販売底打ち兆し、住宅回復傾向で消費回復の兆し。輸出は円高是正で底打ち傾向。生産低迷、受注、投資は底打ちの兆し。経常益前 3 月期上場企業 5%増、自動車回復、家電、半導体、通信機器は不振。円高是正、金融緩和、経済対策で株価は大幅回復。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP1-3 月は 4.1%増と回復傾向。失業率横這い。車販売再びマイナスで住宅回復傾向も個人消費回復力弱い。輸出は円高是正で回復傾向。受注、生産、投資は底打ちの兆し。経常益前 3 月期上場企業 5%増、自動車回復、家電、半導体、通信ききは不振。株価は外国勢の売りで 4 月の水準に大幅下落後やや回復。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-アジア地域:12 年:人件費高騰・中・タイ・マレー、インド 13 年 GDP:亜 6.6、中 8.2、韓 2.8、台 3.5、インド 6 年 6.4、タイ 4.9 -株価:上海 16 日 <b>2,169</b> 、19 日 2,244、 <b>26 日 2,188</b> -中国:3 月:輸出 10%増、輸入 14%増、工業生産 8.9%増、製造業景況感 50.9、0.8 上昇、1-3 月:GDP 7.7%、固定資産 20.9%増、輸出 18.4%増、小売 12%増、新車販売 13.2%増、対中直接投資 1.4%増、12 年:純益:華為 32%増、1-2 月:大規模製造業利益 17.2%増 -韓国:17 日:1.5 兆円経済対策、3 月:輸出 0.2%増、純益:ハイニックス 2.5%増、営業益:サムスン 54%増、7800 億円、 <b>現代自 10.7%減</b> 1660 億円、1-3 月:GDP 前期比年率 3.5%増 -台湾:3 月:輸出:3.3%増、 <b>海外受注:6.6%減</b> 、1-3 月:GDP 1.7%増消費低迷、 <b>純益:TSMC 18%増</b> 、 <b>HTC 98%減</b> 、 <b>広達 13%減</b> 、 <b>ホンハイ 10%減</b> 139 億香港 \$ 最終損:友達 109 億円 -フィリピン:2 月:車販売 23.5%増、3 月:消費者物価 3.2%増 -インドネシア:3 月:貿易収支 300 億円黒、消費物価 5.9%増 -シンガポール:1-3 月:GDP 前期比 1.8%増 -タイ:3 月:自動車生産 34%増、消費者物価 2.7%増 -インド:3 月:鉱工業 2.5%増、1-3 月:GDP 4.8%、12 年度:5%	-アジア地域:9 日・RCEP 初会合 -株価:上海 1 日 <b>2,173</b> 、30 日 2,318 -中国:4 月:輸出 14.7%増、入 16.8%増、小売売上 12.8%増、車販売 13.4%増、工業生産 9.3%増、対中直接投資 0.4%増、 <b>製造業景況感 50.5</b> 、 <b>1.1 改善</b> 、 -韓国:9 日:政策金利 0.25%下げ年 2.5%、4 月:輸出 0.4%増営業日 1 日多 -台湾:4 月:輸出 <b>1.9%減</b> 、 <b>鉱工業生産 12%減</b> 1-3 月:純益: <b>ホンハイ 10%減</b> 、 <b>エイサー 56%増</b> 、 <b>クアンタ 13%減</b> 、 -東南アジア:3 月:新車販売 21%増、4 月:19%増 -フィリピン:1-3 月:GDP 7.8%、新車販売 23%増 -ベトナム:スマホ大国、3 月: <b>新車販売 8%減</b> 、1-3 月:GDP 4.9 -インドネシア:14 日 金利 5.75%据置 3 月:車販売 9%増、 <b>輸出 10%減</b> 1-3 月:GDP 6%、4 月:新車販売 17%増、 -シンガポール:3 月: <b>新車販売 35%減</b> -タイ:利下げ 2.5%、3 月:車販売 42%増、4 月:車生産 17%増 -マレーシア:3 月:車販売 8%増、1-3 月:GDP 4.1% -インド:3 日:政策金利 0.25%下げ 7.25%、4 月: <b>新車販売 6%減</b> 、 <b>鉱工業生産 2%増</b> 、12 年度: <b>貿易赤字 1909 億<sup>ドル</sup></b>	-株価:上海 3 日 2,306、 <b>19 日 2,131</b> -中国:省エネ家電補助打ち切 5 月:輸出 1%増、水増し是正、 <b>輸入 0.3%減</b> 、工業生産 9.2%増、車販売 9.8%増、 <b>製造業景況感 49.2</b> 、 <b>0.4 低下</b> 、1-5 月:対中投資 1%増 -韓国:13 日金利据置、5 月:輸出 3.2%増、 -台湾:5 月:輸出 0.9%増 -フィリピン:13 日政策金利据置 3.5%、4 月:新車販売 22%増、5 月消費者物価 2.6%増 -ベトナム:4 月:新車販売 26%増 -インドネシア:5 月:消費者物価 5.5%増 -シンガポール:4 月: <b>新車販売 16%減</b> -タイ:4 月:新車販売 25%増、5 月:消費者物価 2.3%増、車生産 11%増 -マレーシア:4 月:新車販売 10%増 -豪:1-3 月:GDP:2.5%、5 月:車販売 0.7%増 -インド:17 日:政策金利据置 7.25%、5 月: <b>新車販売 9%減</b> 、卸売物価 4.7%増	(前々月)・中国は 1-3 月 GDP 7.7%、投資・消費高水準維持、輸出・車販売回復傾向、大規模製造業好業績、株価低迷。韓国、輸出、投資底打ち傾向、消費で成長維持、企業好業績。台湾、輸出停滞、生産回復傾向、企業業績明暗。インドネシア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリピン 4~6%成長。シンガポールはマイナス。インド、3 台成長に鈍化、車販売、輸出マイナス、生産回復の兆し、物価再び上昇傾向 (前・今月)・中国は 1-3 月 GDP 7.7%、投資・消費高水準維持、輸出伸び率大幅減少、大規模製造業好業績、株価低迷。韓国、輸出、投資底打ち傾向、消費で成長維持、企業好業績。台湾、輸出底打ち、生産落込み、企業業績明暗。 <b>フィリピン 7%増</b> 、 <b>インドネシア、ベトナム、マレーシア、4~6%成長</b> 。 <b>タイ鈍化</b> 、 <b>シンガポール回復兆し</b> 、 <b>インド、4 台成長に戻す</b> 、 <b>車販売、輸出マイナス</b> 、 <b>生産回復の兆し</b> 、 <b>物価再び上昇傾向</b>

北 米	<p>-GDP:1-3月:前期比年率2.4%増個人消費3.2%増 -<b>財政・金融</b>:11日14年度教書・インフラ投資拡大、雇用促進税制、財政削減、<b>3月</b>:財政赤字10.6兆円 -<b>景気</b>:18日・FRB 経済は全般的に穏やかなペースで拡大、住宅市場、<b>3月</b>:製造業景況感51.3、2.9ポイント低下 -<b>株価</b>:NYダウ3日14,550、11日14,865過去最高値 -<b>雇用</b>:3月:失業率7.6%前月0.1ポイント低下8.8万人増 -<b>消費</b>:3月:小売売上高2.2%増、新車販売3.4%増、住宅着工46.7%増、前月比7%増、新築住宅販売18.5%増、住宅価格10.9%増、消費者物価1.5%増 -<b>生産</b>:3月:鉱工業前月比0.4%増、設備稼働率78.3%前月比横這い -<b>貿易</b>:3月:輸出2.0%減、輸入6.4%減、赤字554億ドル -<b>収益</b>:1-3月:純益:GE16%増3500億円、IBM1%減2,980億円、マイクロソフト19%増5950億円、グーグル16%増3290億円、アップル18%減9,490億円、キャピラー45%減870億円、インテル25%減2千億円、最終損:AMD1.46億ドル</p>	<p>-<b>景気</b>:4月:製造業景況感50.1、0.6ポイント低下 -<b>財政・金融</b>:FRB:当面量の緩和継続、今夏見極め、財政赤字09年度1.4兆ドル→13年度0.7兆ドルに半減 -<b>株価</b>:NYダウ1日14,700、12日15,496過去最高値、31日15,115 -<b>雇用</b>:4月:失業率7.5%、0.1ポイント低下 -<b>消費</b>:4月:個人消費前月比0.2%減、小売売上3.7%増、前月比0.1%増、新車販売8.5%増、消費者物価1.1%増、住宅着工13.1%増、中古住宅9.7%増、新築29%増 -<b>生産</b>:4月:鉱工業前月比0.5%減、設備稼働率77.8%前月比0.5ポイント低下 -<b>貿易</b>:4月:輸出0.6%増、輸入2.2%減、赤字586億ドル -<b>投資</b>:4月:設備稼働率77.8%0.5ポイント低下 -<b>収益</b>:1-3月:純益:主要500社3%増、フォード15%増16億ドル、GM14%減、TI37%増3.6億ドル、クアルコム16%減、フェイスブック7%増、2-4月:純益:シスコ14%増、HP32%減、デル80%減、</p>	<p>-<b>景気</b>:FRB:緩やかに拡大、<b>5月</b>:製造業景況感49.0、前月比1.7ポイント低下、非製造業景況感53.7%0.6ポイント上昇、<b>4-6月</b>:CEO景況感84.33.3ポイント増加 -<b>株価</b>:NYダウ5日14,960、18日15,318 -<b>消費</b>:5月:新車販売8.2%増、消費者物価前月比0.1ポイント増、住宅着工28.6%増、前月比6.8%増、<b>6月</b>:住宅市場指数52 -<b>生産</b>:5月:鉱工業前月比横這い</p>	<p>(前々月)・GDPは1-3月2.4%増と回復傾向。失業率高水準もやや回復。住宅好調・車回復傾向、個人消費は堅調。輸出再び停滞、生産やや停滞。投資は回復傾向。企業収益1-3月3%増とプラス維持、企業により斑模様。堅調な経済で株価は過去最高値更新。景気回復の持続、雇用拡大が課題。高水準の失業率、財政削減が懸念材料。 (前・今月)・GDPは1-3月2.4%増と回復傾向。失業率高水準もやや回復。住宅好調・車回復傾向、個人消費は堅調。輸出やや回復、生産やや停滞。投資は回復傾向。企業収益1-3月3%増とプラス維持、企業により斑模様。株価は金融緩和観測で下落も堅調な経済で回復。景気回復の持続、雇用拡大が課題。金融政策の影響が懸念材料。</p>
欧 州	<p>-GDP:1-3月:ユーロ1.1%減、独0.3%減、仏0.4%減、英0.6%、伊2.3%減、蘭1.3%減、スペイン2.0%減、ポーラ0.5% -<b>財政・金融</b>:25日・EUキプロス支援合意1.2兆円融資、12年:ユーロ圏財政赤字GDP比3.7%、0.5ポイント減 -<b>株価</b>:英FTSE29日6,458、18日6,243 -<b>雇用</b>:16日シーメンス産業機器で4千人削減、<b>3月</b>:失業率ユーロ12.1%、0.1ポイント上昇、最悪、独5.4%、仏11.0%、伊11.9%、蘭6.4%、スペイン26.7%、ポーラ10.7% -<b>消費</b>:3月:新車販売:欧州9.9%減、独17%減、仏16.2%減、英5.9%増、伊4.9%増、蘭31.4%減、スペイン13.9%減、ポーラ14.2%減、小売売上高:ユーロ2.2%減、独0.1%減、仏0.6%減、英2.3%増、伊2.5%減、スペイン10.5%減、ポーラ1.6%増 -<b>生産</b>:3月:鉱工業:ユーロ1.4%減、独1.3%減、仏1.3%減、英0.0%、伊5.3%減、蘭8.1%増、スペイン0.8%減、ポーラ1.6%増 -<b>収益</b>:1-3月:純益:BMW3%減1670億円、VW38%減2510億円、ダイムラー60%減730億円、シーメンス12%増1290億円、営業益:フィリップス31%増558億円、最終損:フィアット106億円</p>	<p>-<b>財政・金融・政策</b>:1日・伊大連立内閣発足、3日・欧州中銀政策金利0.25%下げ年0.5% -<b>株価</b>:英FTSE1日6,451、22日6,840、31日6,583 -<b>雇用</b>:4月:失業率ユーロ12.2%、独5.4%、仏11.0%、伊12.0%、蘭6.5%、スペイン26.8%、ポーラ10.8% -<b>消費</b>:4月:新車販売:欧州1.8%増16ヶ月ぶり+、営業日2日多い、独3.8%増、仏5.3%減、英14.8%増、蘭26.0%減、スペイン10.8%増、ポーラ1.0%増 小売売上高:ユーロ1.1%減、独0.5%減、仏2.5%増、英0.3%増、スペイン6.5%減、ポーラ2.7%増 -<b>貿易</b>:4月:輸出ユーロ9%増、輸入1%増 -<b>生産</b>:4月:鉱工業:ユーロ0.6%減、独1.2%増、仏0.1%減、英2.6%減、伊4.6%減、蘭0.2%増、スペイン1.8%減、ポーラ0.9%減 -<b>収益</b>:1-3月:純益:欧州企業13%減 2四半期連続一、営業益:エレクトロラックス96%減</p>	<p>-<b>財政・金融政策</b>:6日欧州中銀政策金利据置(0.5%) -<b>株価</b>:英FTSE4日6,558、18日6,374 -<b>消費</b>:5月:新車販売:欧州5.7%減、独9.9%減、仏10.4%減、英11.0%増、伊8.0%減、蘭37.0%減、スペイン2.6%減、ポーラ5.8%減</p>	<p>(前々月)・GDP1-3月1.1%減と6期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス、特に自動車販売大幅減少続く、独、仏、蘭落ち込む。輸出は再びマイナス。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績1-3月は大幅減益、自動車もマイナス、株価は回復。信用回復、景気回復、雇用確保が課題 (前・今月)・GDP1-3月1.1%減と6期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス、自動車販売大幅減少続く、独、仏、蘭落ち込み、英のみ好調。輸出は回復傾向。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績1-3月は二期連続、大幅減益、自動車もマイナス、株価はやや下げ傾向。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中 東 ア	<p>-<b>トルコ</b>:17日政策金利0.5%引下げ5%へ、10-12月:GDP1.4%、12年:GDP2.2% -<b>南ア</b>:10-12月:GDP2.1%12年:GDP2.5%</p>	<p>-<b>中東</b>:インフラ開発盛ん・サウジアラビア住宅投資、カタール地下鉄開発、千代田、カタール石化プラント600億円 -<b>トルコ</b>:1日:韓国とのFTA発効、16日政策金利0.5%引下げ4.5%へ、伊藤忠、欧韓と製油所受注3,500億円</p>	<p>-<b>トルコ</b>:1-3月:輸出5.0%増、輸入5.0%増、貿易赤字5.1%増216.8億ドル、 -<b>イラン</b>:保守穏健派ロウハニ大統領選出</p>	<p>・シリア、エジプトで政情不安定。<u>北ア、アルジェリア</u>安定化傾向。他は安定成長、電力、水等インフラ開発、石化プロジェクトに需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中 南 米	<p>-<b>ブラジル</b>:18日・0.25%利上げ7.5%へ、<b>3月</b>:消費者物価6.6%、1-3月:GDP1.9%インフレ抑制、車生産台数12.1%増 -<b>メキシコ</b>:1-3月:GDP0.8%増</p>	<p>-<b>ブラジル</b>:29日政策金利0.5%引上げ年8%へ、TEC、洋上原油設備受注300億円、<b>4月</b>:消費者物価6.5% -<b>メキシコ</b>:1-4月:自動車生産5%増、<b>4月</b>:自動車販売19.5%増8.4万台</p>	<p>-<b>ブラジル</b>:5月:新車販売10%増31.6万台 -<b>メキシコ</b>:5月:自動車販売9.0%増8.8万台</p>	<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車等消費を中心に回復の兆し1%台成長。<u>メキシコ</u>経済は自動車生産回復も成長鈍化傾向。持続的成長が課題。</p>
露 東 欧	<p>-<b>ロシア</b>:3月:新車販売4%減24.4万台3年ぶり一、インフレ率7%台、1-3月:GDP1.1%増減速、輸出4.6%減、新車販売0%</p>	<p>-<b>ロシア</b>:4月:新車販売8%減24.5万台2ヶ月連続前年下回る -<b>中・東欧</b>:緊縮策を堅持</p>	<p>-<b>ロシア</b>:5月:新車販売12%減23.0万台3ヶ月連続前年下回る</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりも輸出マイナス、投資、消費に陰り、車販売落ち込み1%台成長。持続的回復が課題。</p>